

静岡市清水区感染症発生動向

2015年 4週

集計期間 1/19-25

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症	2	2	2											6
咽頭結膜熱														
溶連菌感染症					1	1		1	2			1		6
感染性胃腸炎		1	7	6	10	10	10	6	4	6	8	16	2	1
水痘		1								1				2
手足口病														
伝染性紅斑				1		2		1						4
突発性発疹			1		1									2
百日咳														
ヘルパンギーナ														
流行性耳下腺炎														
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ														
髄膜炎														
MCLS														
小児科Flu	3	3	10	8	14	11	18	28	25	24	15	99	4	2
小児科定点総数 371 増減 -70 前週比 84.1% 定点当たり 61.8														
病院:開業医 14:357 増減 +3:-73														
内科Flu						1	1	2		2	1	9	10	65
インフルエンザ総数 355 増減 -69 前週比 83.7% 定点当たり 39.4														
小児科:内科 264:91 増減 -76:+7														

総数371、前週の84.1%と、減少です。

首位は、インフルエンザ、前週比77.6%、定点当たり44と、大幅に減少です。

2位は、感染性胃腸炎、前週比117%、定点当たり14.5と増加です。

3位は、溶連菌感染症とRSウイルス感染症が定点当たり1で並んで入りました。

以下は、定点当たり1未満ですが、

伝染性紅斑4名と、まだ、地味に流行中です。あとは、水痘2名報告です。

内科も含むインフルエンザ前週比83.7%と減少、小児6内科3の全定点からから報告、型報告のあったものは、全てA型です。

内科定点は、前週比108%と僅かに増加、小児科定点は、前週比77.6%と減少です。

1/25小児科休日当番では、121名来院、インフルエンザ52名、うち1名B型。

胃腸炎9名、水痘2名と御報告をいただいています。

インフルエンザ、これで下り坂かと思いますが、次、Bの山が来るかが問題です。